

平成26年度 学校評価結果

豊岡聴覚特別支援学校

| | |
|--|--|
| <p>1 学校教育目標</p> <p>「自信と勇気をもって未来に挑戦する子どもの育成」</p> <p>障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援を充実し、その能力や可能性を最大限に伸ばし将来の自立と社会参加に向け自信と様々な困難に立ち向かう勇気を培う。</p> <p>その実現に向け</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害による様々な困難を主体的に改善、克服する力の育成 ○ 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成等「生きる力」の育成 ○ 夢や希望の実現に向け主体的に努力する意欲と態度の育成 ○ キャリア教育を推進し、将来の社会参加や自立に必要な態度と能力の育成 | <p>2 重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育を推進する。 ○ 豊かな社会性と人間性を育むため、交流及び共同学習を計画的・継続的に推進する。 ○ 地域の特別支援教育のセンター的機能及び「但馬地区特別支援学校ネットワーク会議」の一層の充実を図る。 ○ 自尊感情・自己肯定感および学び成長する意欲の高揚と、夢や希望を抱かせる体験的な学習を充実させる。 ○ 自他の人権を尊重し、人との関わりの中で他を思いやり、感謝する心等を育む人権教育を推進する。 ○ 基礎的、基本的な知識・技能を確実に習得させ、確かな学力を育成する。 ○ 豊かな心を育み主体的に人生を切り開き、人としてよりよく生きるために道徳教育を充実させる。 ○ 様々な自然災害から生命を守り、主体的に行動する力を育むための防災・安全教育を充実させる ○ 教職員の協働体制を確立するとともに、教職員としての資質と実践的指導力の向上に努める。 ○ 家庭・地域との積極的な連携を行い、開かれた学校づくりを推進し、信頼される学校づくりを行う。 |
|--|--|

3 自己評価 (4…よくできた 3…できた 2…あまりできなかった 1…できなかった)

| 分野 | 評価内容 | 取組への意見等／改善の方策 | 平均 |
|-------|---|---|-----|
| | | | H26 |
| 総務部 | 学校行事や儀式的行事を充実させる。 | 例年通りに行ったという域から脱していない。新たに啓発を図るという取り組みが必要と思う。地域や豊岡高校との交流を進めていって欲しい。／新たに啓発を図るとい取組みとしては、オープンスクールの案内を広報に出す等の方法がある。地域や豊岡高校との交流については、各学部とも現段階で交流及び共同学習は目いっぱいしていると思われるが、それ以外にも本当に必要か、新たに行事を入れる余地があるのか等、アンケートの結果も見ながら行事検討委員会で検討してみる。また、学校間交流は費用がかかり、予算の裏付けがないと現実には難しい(豊岡高校となら、このことは心配なくてもよい?)と考える。 | 3.4 |
| | 地域や学校交流を通して地域と連携した活動を推進し、本校の理解啓発を図る。 | | 3.2 |
| 教務部 | 印刷室の教材を整理整頓し、適切な教材使用及び教材管理を行う。 | 画用紙の補充が不十分、成績表作成を工夫し業務の効率化を図る。／手続き上は請求しているが、諸事情により遅れが出た。効率化を図るため通知表と成績表の書式の統一を検討する。 | 3.1 |
| | 成績表などの文章表記方法の検討を図る。 | | 3.3 |
| 生徒指導部 | 児童生徒活動において主体的な活動を組み入れて充実を図る。 | 目標の提示が抽象的で分かりにくい。劇形式の提示は分かり易かった／具体的で分かりやすい目標にする。全校集会では、修学旅行の学習について発表を取り入れた。クリーン活動として校外のゴミ拾いを行っている。夏休み中の生活について注意事項を劇劇にして分かりやすく指導した。また、避難訓練にはイラストを提示して避難を迅速にできるように行った。 | 3.2 |
| | 長期休業中の安全な生活について分かりやすく提示を行う。 | | 3.4 |
| 研修部 | 研究テーマに応じた授業研究を行い、授業改善に向けて協議する。 | 個人の教材づくり等積極的に取り組めた。授業に活かされていないなど、不徹底だと感じる。手話を使用していく機会を増やすことが必要である。／研究日には教材作りについての話し合いを持ち、授業改善につながった。また、研究授業では、個々に応じて工夫した教材を公開する場にもなった。手話講習では、子どもとやりとりができるようにネームサインや給食の献立の手話表現等を行った。短時間であったが、やりとりのきっかけ作りはできたかと思う。 | 3.3 |
| | 手話講習を実施し、職員のコミュニケーション技能の向上を図る。 | | 3.1 |
| 保健部 | 全職員によるAED講習会受講やアレルギー・嘔吐時対応マニュアルなどを作成し、緊急時の救急体制を整える。 | マニュアル作成など丁寧に対応している。／緊急時の救急体制については、今後も機会を見つけて継続的に啓発を図っていく。また、学校給食が生きた教材になるよう、実物提示や内容の案内に継続的に取り組み、啓発を図る。 | 3.3 |
| | 学校給食が「生きた教材」となるよう、地場産物の活用を推進し、学校給食の充実を図る。 | | 3.3 |
| 舎務部 | 集団生活をとおして、他を思いやる心や協力してたくましく生きる力を育む。 | ／舎生会活動の司会や行事の挨拶をとおして、また日常生活の中で目的が達成できるように取り組んだ。舎生同士お互いの存在を意識する様子が見られ、各自の実態に応じた役割を果たすことができた。来年度は、舎生の増加や実態の変化に即した見直しを行いながら取り組む。個別の生活指導計画に全指導員で取り組むことにより、自分で行えることや舎生からの発信が増え、コミュニケーションが広がってきた。しかし計画作成に時間を要したという課題が今年度もあった。素案、細案の提案にあたっては取組が速やかに実施できるように、担当(部屋担当)として熟慮した上で作成する。 | 3.3 |
| | 将来の自立に向け、個別の生活指導計画を作成し、基本的な生活習慣の確立や生活能力の向上をめざした支援を行う。 | | 3.3 |
| 支援教育部 | 地域の特別支援教育のニーズに沿ったセンター的機能の充実を図る。 | ／但馬地区特別支援学校ネットワークの幹事校として連絡会議を2回開催しあらゆる障害種に対応する支援体制についての検討を行った。今年度実施した視覚相談については特別支援学校のセンター的機能充実事業を活用しつつ、各市町教育委員会主催の相談日も設け、それぞれ主体的に取り組める体制づくりを支援した。市町によって手続き等で方法が異なる部分については、但馬5市町で統一していけるかどうか来年度も引き続き検討する。病弱相談については、来年度より対象児の在籍校園への訪問支援を開始する予定である。 | 3.4 |
| | 地域の関係機関と連携しながら特別支援教育の推進を支援する。 | | 3.3 |
| 幼稚部 | 子ども同士でのやりとりを支援しながら、個々の実態に応じたコミュニケーション手段の獲得を目指す。 | ／個々の実態に応じて音声、身振り、手話などで発信し、コミュニケーションする様子が見られるようになってきた。また、教師を介せず、子ども同士でのやりとりも増えた。環境面でできる限りの工夫や配慮をし、子どもたちの安全面に気をつけたが、施設の老朽化と子どもの実態に応じた施設環境が整っていないこともあり、難しい面もある。 | 3.5 |
| | 幼児がいろいろな遊びを通して主体的に活動ができる安全な環境を整える。 | | 3.4 |
| 小学部 | 児童が伝えられた内容を理解したり、自分の思いを伝えようとする力を育むため、教師による手話や絵カード等を利用したコミュニケーション手段を改善、工夫する。 | ／自分の思いに沿った絵カードを選択させることにより、意思表示させることができた。ことばとして表現することが難しい児童には、カードや文字を用いることにより自分の気持ちを表現させることができた。公共交通機関を利用するために疑似体験させることにより、校外学習に対して見通しを持って参加できた。交流及び共同学習では、学年に応じた交流内容にするため検討を加えることにより、相手校の児童や先生方に手話に対して興味を持ってもらい、楽しく交流することができた。 | 3.3 |
| | 児童が公共のマナーを身につけたり、人間関係を広げたりするため、校外学習や交流及び共同学習の内容や運用について検討を加える。 | | 3.2 |
| 中学部 | 視覚支援を中心に個に応じたコミュニケーション手段のあり方を検討し、人間関係を広げるよう支援する。 | 手話や写真等を効果的に活用し、授業等の活動に取り組んだ。生徒同士でも手話でやりとりをする様子が見られるなど、コミュニケーションの幅や人間関係が広がった。進学や転校に向けて、諸機関と連携をとり準備を進めることができた。また、保護者にも随時情報提供を行った。 | 3.3 |
| | ニーズに応じた福祉サービスや進路情報を提供し、諸機関との連携を図って進路指導を進める。 | | 3.3 |
| 事務部 | 電気使用量の一層の縮減に取り組む。 | 事務室は早期電気をつけず作業されているが職員室の意識は不十分だと感じている。パソコン電源、廊下の電気等。／職員会議等を活用し定期的に節電を呼びかけるなど、職員の意識の向上につとめる。 | 3.2 |
| | 接遇の向上に努める。 | | 3.1 |

学校関係者評価 ①自己評価については細かい点までよく抽出して評価されていると思いました。改善の方策についても細かく気付かれて考えられていると感心しました。外部への情報公開はさらに充実させてもらえればと思います。②私は以前ニコニコ祭りに参加したり、今年度手話教室に来たりという程度で、意見を申し上げるというよりありのままの感想を書かせていただきます。いつも感じるのは先生方が元気で表情豊かていらっしやるということです。お邪魔するたびに暖かい雰囲気を感じます。また「おおきなて ちいさなて」を見せていただきましたが、いろいろな制約のある中で多くの校外学習・他校との交流をしていることを知りました。ただ、学校間交流に費用がかかるというのは交通費等のことでしょうか。私どもにも何かできる支援があればと思いました。③昨年の11月30日に実施しました区行事「三坂写真展」につきまして写真等の資料を提供していただきありがとうございました。おかげをもちまして多数の区民に会場いただき成功裏に終了することができました。また、校長先生にもわざわざご来場いただき感謝申し上げます。今後このような事を通じて可能な範囲で交流ができればと思います。④校外学習に中学部にきていただきました。今後も続けてきていただきたいと思います。来年度放課後デューサービスを立ち上げることとなります。その時は皆さん協力をお願いしたいと思います。⑤資料を見て子どもたちの表情がとても楽しそうでした。⑥但馬・丹波地域のセンター的役割を一層高めていただき、市町関係機関との連携強化に取り組んでください。⑦地域との交流を含め、よく活動されていると思います。

学校評価アンケート【保護者】(集計結果)

(1)実施時期 平成26年12月21日～平成27年1月14日(水)

(2)回答数 23名
※ 回答率 85.1%

(3)評価 ④:よくあてはまる(満足) ③:ややあてはまる(やや満足)
②:あまりあてはまらない(やや不満) ①:あてはまらない(不満)

(参考)
昨年

| | 内 容 | 平均 | 平均 | |
|---------------|--|-----|------|------|
| 子どもへの指導について | 1 子どもは、楽しく学校に通っている。 | 3.8 | 3.9 | |
| | 2 学校行事に、子どもは楽しく参加している。 | 3.7 | 3.8 | |
| | 3 子どもの健康・安全面について、よく配慮されている。 | 3.5 | 3.4 | |
| | 4 子どものコミュニケーション能力の向上を目指した指導がなされている。 | 3.2 | 3.5 | |
| | 5 自立に向けた基本的な生活習慣が身に付くよう、指導がなされている。 | 3.3 | 3.7 | |
| | 6 体験活動を通して、確かな生きる力を育てている。 | 3.3 | 3.5 | |
| | 7 先生は熱意を持って取り組んでおり、授業は充実している。 | 3.3 | 新設 | |
| | 8 学校は、子どもの学習状況や活動などを適切に評価している。 | 3.4 | 3.3 | |
| | 9 学校間交流などを通して地域とのふれあいを育み、社会参加の力を培っている。 | 3.2 | 3.1 | |
| 保護者との意思疎通について | 10 連絡帳等で家庭との連絡を密にし、積極的に意思の疎通を図っている。 | 3.5 | 3.6 | |
| | 11 子どもの心身の健康や障害の状況などについて、気軽に相談できる。 | 3.6 | 3.5 | |
| | 12 送迎時や懇談、電話連絡などにおける対応は適切である。 | 3.6 | 3.6 | |
| | 13 学習のねらいや到達した段階を保護者に知らせるなど、成果と課題を明確にしている。 | 3.3 | 3.3 | |
| | 14 懇談会等で保護者の願いを聞き、日々の教育活動に生かしている。 | 3.3 | 3.4 | |
| | 15 保護者との十分な話し合いにより「個別の教育支援計画」を作成している。 | 3.3 | 3.4 | |
| | 16 子どもの進路など、長期的な目標について情報が得られている。 | 3.0 | 3.1 | |
| 学校教育全般 | 17 オープンスクールや学校行事などを通して“開かれた学校づくり”に取り組んでいる。 | 2.7 | 3.1 | |
| | 18 ホームページやとよろう通信、掲示板等を活用して情報を発信し、学校への理解を深めている。 | 3.0 | 3.1 | |
| | 19 授業や行事など、保護者参観の時期、内容、回数等は適切である。 | 2.9 | 3.0 | |
| | 20 学校の施設・設備や環境面などは整備されている。 | 2.7 | 2.8 | |
| | | 平均 | 3.27 | 3.31 |